

脾臓の手術（脾頭十二指腸切除術、脾体尾部切除術）を受けられた患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査研究
「フレイル患者における脾切離後の術後合併症と脾液瘻の検討」
を実施しています。

「脾切離後に起こる合併症（脾液瘻など）を予測するために必要な評価項目は何か」を明らかにし、より良い治療法の選択に役立てることを目的として、当施設単独で研究しております。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、薬を飲み始めた当時の症状や、検査の値、その後の経過、特に手術を実施した場合は、いつ手術を実施したか、どのような合併症がおきたかなどについての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、当院で脾臓の手術（脾頭十二指腸切除術、脾体尾部切除術）を受けた方の一部の方です。

2016年8月1日から2020年3月31日のあいだに、当院で脾臓の手術（脾頭十二指腸切除術、脾体尾部切除術）を受けた方を対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、当院外科所属 中野 容のところに集められて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

もし結果が知りたい対象者はいつでもご連絡ください。

研究終了後、収集試料は個人を特定できない形にして保管され、他の研究等に利用される場合があります。その場合は改めて倫理審査を受けます。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになってしまっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2020年3月31日までに、当院外科 中野 容にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院外科・担当者名 中野 容

電話 045-576-3000

内線（PHS）9070

住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1